

**製品名:** リン酸化 IRF3 (S386) (7S3) ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe05927

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	47kDa

## 抗原情報

遺伝子名	IRF3
別名	IRF3; Interferon regulatory factor 3;
遺伝子 ID	3661.0
SwissProt ID	Q14653
免疫原	ヒト IRF3 の合成ペプチド

## 背景

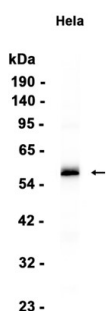
インターフェロン刺激応答配列 (ISRE) プロモーター活性化を媒介する。抗ウイルス活性の分子スイッチとして機能する。ウイルス

感染過程において生成される dsRNA は、IRF3 の C 末端セリン / スレオニンクラスターのリン酸化を引き起こす。これにより構造変化が誘導され、二量体化、核局在化、そして CREB 結合タンパク質 (CREBBP) との会合を経て dsRNA 活性化因子 1 (DRAF1) が形成される。この複合体は ISRE の制御下にある遺伝子の転写を活性化する。I 型インターフェロン (IFN) 依存性免疫応答の重要な転写調節因子であり、DNA および RNA ウイルスに対する自然免疫応答において重要な役割を果たす (PubMed:22394562, PubMed:25636800, PubMed:27302953)。I 型インターフェロン遺伝子 (IFN- $\alpha$  および IFN- $\beta$ ) およびインターフェロン刺激遺伝子 (ISG) の転写を、プロモーター領域のインターフェロン刺激応答配列 (ISRE) に結合して制御する (PubMed:11846977, PubMed:16846591, PubMed:16979567, PubMed:20049431, PubMed:32972995)。IFN- $\alpha$  (IFNA) 遺伝子よりも IFN- $\beta$  (IFNB) 遺伝子に対して強力な活性化因子として作用し、IFNA/B 遺伝子誘導の初期段階と後期段階の両方で重要な役割を果たしている (PubMed:16846591, PubMed:16979567, PubMed:20049431)。非感染細胞の細胞質内に不活性型で存在し、ウイルス感染後、二本鎖 RNA (dsRNA)、すなわち Toll 様受容体 (TLR) シグナル伝達は IKK $\epsilon$  および TBK1 キナーゼによってリン酸化される (PubMed:22394562, PubMed:25636800, PubMed:27302953)。これにより構造変化が誘導され、二量体化と核局在化が起こり、CREB 結合タンパク質 (CREBBP) と会合して dsRNA 活性化因子 1 (DRAF1) を形成し、これが I 型インターフェロン (IFN) および ISG 遺伝子の転写を活性化する複合体となる (PubMed:16154084, PubMed:27302953, PubMed:33440148)。マクロファージにおいて異なる遺伝子発現プログラムを活性化し、初代マクロファージにおいて顕著なアポトーシスを誘導することができる (PubMed:16846591)。センダイウイルス感染に対する応答として、TOMM70:HSP90AA1 によってミトコンドリアにリクルートされ、アポトーシス複合体 TOMM70:HSP90AA1:IRF3:BAX を形成し、アポトーシスを誘導する (PubMed:25609812)。SARS-CoV-2 感染時のインターフェロン (IFN) 応答を制御する重要な転写因子である (PubMed:33440148)。

## 研究分野

免疫学、自然免疫、サイトカイン、インターフェロン、エピジェネティクスと核シグナル伝達、転写、その他の因子、微生物学、生物、ウイルス、RNA ウイルス、ssRNA プラス鎖ウイルス、SARS コロナウイルス、TLR シグナル伝達

## 画像データ



ホスホ IRF3 (S386) (7S3) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。